

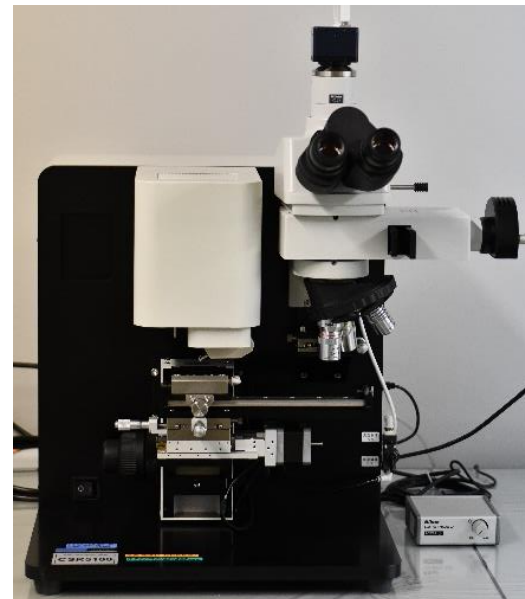
装置の概要

【型式等】

- 装置名称：超薄膜スクラッチ試験機
- メーカー：（株）レスカ
- 型式：CSR5100

【仕様】

- 試験荷重：最大1500mN
- スクラッチ速度：0~20 μ m/s
- 励振幅：0~100 μ m
- 触針：ダイヤモンド（R5,10,15,25,50,100 μ m）



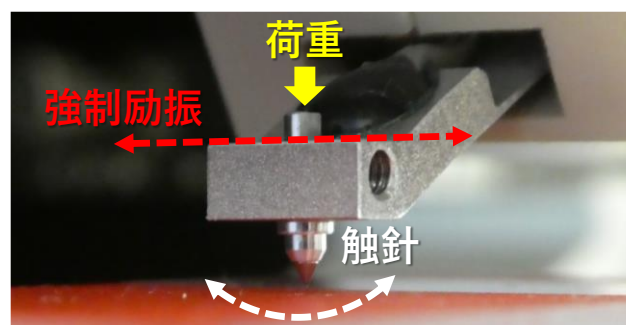
薄膜の密着性評価ができます！

【装置の特徴】

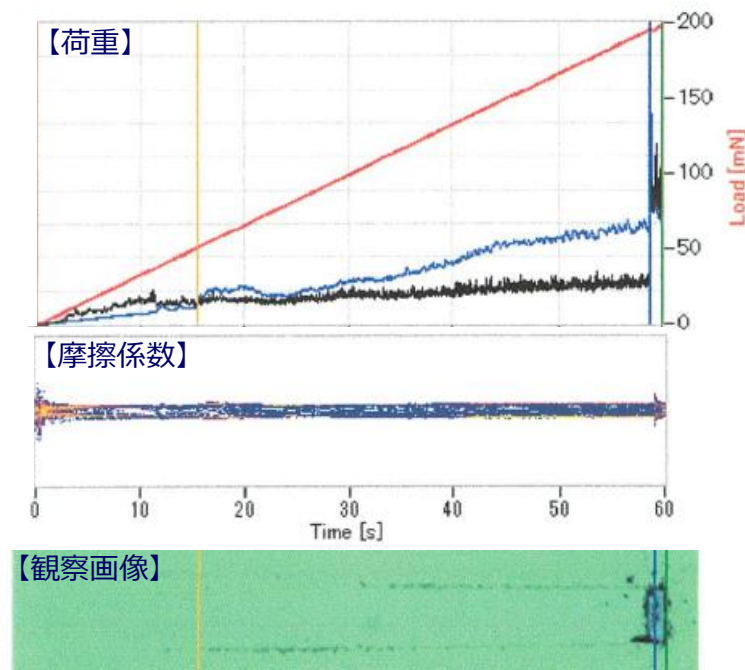
主に1 μ m以下の薄膜の密着性や傷つきやすさの評価を行う装置です。荷重をかけながらダイヤモンド圧子で試料表面を引っかき、はく離が生じた時の荷重値や顕微鏡でスクラッチ痕を確認します。箔やメッキなどの薄膜の他、近年需要の高まっているDLC膜の密着性評価に使用されています。

【主な用途】

- 薄膜の密着性評価
- DLC薄膜の剥離荷重の評価
- 出力波形と測定痕観察写真の連動解析
- 摩擦力、摩擦係数分布



測定原理



測定例

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備 使用	超薄膜スクラッチ試験機 (CSR5100)	1時間ごと	3,800
依頼 試験	-	-	-

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL：024-959-1737（金属・物性科）

FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！

摩擦摩耗試験機
(1,740円/時間)超微小物性測定システム
(1,030円/時間)